

# あの人このひと

今回は、成人式を盛り上げてくれた実行委員の三品 墨生さんと山下 美穂さんに登場していただきました。

## 成人式実行委員になって

三品 墨生



一度きりの成人式を自分の手で楽しく思い出に残るものにしたよとの思いと、せっかく声をかけていただけだったので、との思いから成人式の実行委員を引き受けました。

しかし、スライドショーの写真集めや出席等の確認は思っていた以上に大変で、本当に当りうまくいくんだろうか、と不安な気持ちもありました。

成人式当日、恩師の先生の言葉では、当時を思い出し懐かしい気持ちになり、あの頃に戻りたいなー、という気持ちにも少しなりました。続いたのスライドショーでは、皆からの「おおーっ」という声や、笑い声が聞こえてちゃんと反応してくれていたのがうれしかったです。そして皆のメッセージを見て、それぞれの道で頑張っているんだなー、とたくましく思いました。不安もあったけれど、実

行委員の4人で協力し合い上手に進められてホッとしました。

式典終了後には、皆から「ありがとう」などの声を掛けてもらえて嬉しかったし、地元に残っている自分が仲間役に立つことができ良かったです。



## 成人式実行委員を終えて

山下 美穂



私は成人式実行委員会の話を聞いた時、「一生に一度の成人式を成功させたい」と思い実行委員を引き受けました。

スライドショー（ほぎっ子の軌跡）を作成するにあたり、同級生の協力で懐かしい多くの写真を集めることが出来ました。みんなが夢や目標に向かって頑張っている姿がメッセージによって伝わり、私もひとりの大人として頑張っていかなければと強く思いました。

成人式当日を迎えて、同級生の仲間にも久しぶりに会うことができ、中学校から離れた仲間で懐かしく楽しい一日を過ごすことができました。

また、郷土記念飛行でヘリコプターに乗るといふ貴重な体験ができてよかったです。その時に自分の育った町を上空から見ると、この小さな自然

豊かな町で地域の方や親、いろいろな方に見守られながら成長できたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

私は、成人式実行委員を引き受けて、みんなから「ありがとう。」「司会お疲れ様。」「スライド良かったよ。」と言ってもらえてとても嬉しく、達成感を味わうことができました。一生に一度の成人式を成功することができたと思います。

仲間と一緒に大人の一步を歩んでいきたいです。

